

アクロニスサイバープロテクションウィーク 2021

Acronis

地域別の詳細調査：日本

回答者：200人のITユーザーおよびITの専門家

ITユーザーの主要な調査結果

ITユーザーは、自分の意志決定により悪影響を受けたという経験が少ないため、データ保護の推奨に従っていないというデータが出ています。

最適化されていない、またはまだ試されていないような形でデータをバックアップしても、ITユーザーは保護されません

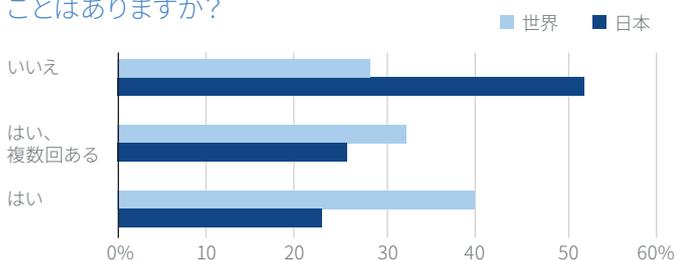
データ保護のベストプラクティス（定期的なバックアップ、ハイブリッドバックアップストレージなど）は一般的に実行されているとは言いがたく、とりわけ日本のITユーザーは推奨事項からはかけ離れています。ほぼ25%はバックアップをまったくしないという数字も出ており、世界規模で見ればその数字は10%となります。バックアップしているユーザーにおいても、その95%はバックアップの3-2-1ルールを無視しています。これは世界の同じ立場の人たちより12%上回っています。

バックアップをしない理由

52% 不要である	17% コストがかかりすぎる
22% 時間がかかりすぎる	9% 複雑すぎる

このデータ保護におけるギャップは、日本のITユーザーの52%が、バックアップからのリカバリを必要とすることがなかったためと考えられます。これは世界規模で回答した人たちの数字より25%も高いものです。ただし、回答者がデータをリカバリする必要があった場合において、その3分の1がリカバリプロセスに1日かそれ以上を費やしています。この数字は、世界全体の調査結果と比較して、わずか22,10%にとどまっています。

バックアップからリカバリしなければならない状況に陥ったことはありますか？



プライバシーとセキュリティの懸念事項にかんして、世界よりも対応に遅れをとる日本

そういうわけで、サイバーセキュリティとプライバシーツールの認識と導入が極めて低いということは驚くべきことではありません。一意のパスワード、多要素認証、セキュアなWi-Fi接続などの一般的な取り組みの使用は、世界全体の調査結果と比較して、少なくとも20%は少ない数字となっています。これらの意志決定は、現在あるデータ損失とサイバー脅威におけるユーザーの経験に基づいている可能性がありますが、これは同時に、日本のITユーザーは、データの盗難や悪用に衝撃的なレベルでさらされていることを意味します。

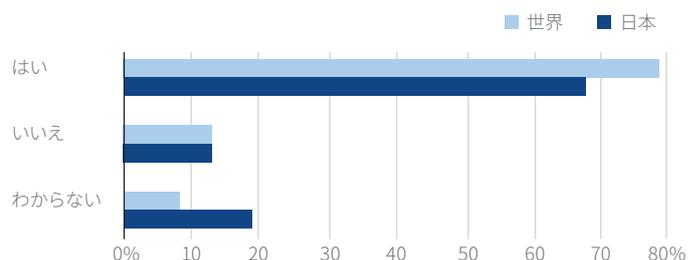
ITの専門家の主要な調査結果

知識に大きなギャップがあり、防御はつぎはぎであるにもかかわらず、日本のIT専門家は、管理しているデータを確実に保護し、データ損失とダウンタイムを減らしています。

意識の向上と複雑さ軽減の必要性

アクロニスのグローバルレポートが示すように、日本のIT専門家は、複数のソリューションを複合的に組み合わせて、最新のサイバー脅威と課題に対応しています。回答者の3分の1は、11を超える異なる保護ソリューションを同時に実行しており、世界各地の数字と比較して12%高くなっています。同時に、13%はデータプライバシーに関する規制の対象かどうか把握しておらず、19%はデータが予期せず変更またはアクセスされたとしてもそのことがわからないということです。これらのどちらの数字も世界各地と比較して高くなっています。

知らないうちにデータにアクセスされたり、データを変更されたりした場合に、それを検知することができますか？



世界平均を超えるデータ保護の実践

日本のIT専門家のほぼ半数が毎日バックアップを実行しており、世界各地と比較して8%高い数字となります。さらに19%は、ハイブリッドバックアップストレージ手順に従っています。これは、まだ低い数字ではあるものの、平均よりも5%高い数字となります。バックアッププロセスは複雑な構成をとることが多くなっているため、結果として調査対象のIT専門家の半数以上が、過去1年間にデータ損失もダウンタイムも報告していませんでした。これは、世界の調査結果を4%上回っています。

日本におけるサイバー脅威の最大の懸念点

日本の個人および専門のITユーザーが懸念するサイバー脅威は、世界各地の回答者によって特定されたものとは大きく異なり、サイバー脅威の背景に関する独自の経験を示唆しています。

ITユーザー	ITの専門家
1. データの盗難	1. DoS / DDoS 攻撃
2. フィッシング攻撃	2. マルウェア
3. マルウェア	3. (同点) フィッシング攻撃とデータ盗難
4. ランサムウェア	4. インサイダー攻撃
5. DoS / DDoS 攻撃	5. IoT 攻撃

世界各地の個人や組織のサイバープロテクションへの取り組みについてお知りになりたいですか？

アクロニスサイバープロテクションウィーク グローバルレポート2021年版をお受け取りください。

ダウンロード

Acronis について

アクロニスは、データ保護とサイバーセキュリティが一体となった統合型の自動サイバープロテクションにより、安全性、アクセス性、プライバシー、真正性、セキュリティ (SAPAS) に関連する現代のデジタル社会の課題を解決します。サービスプロバイダーとIT専門家の要求要求に応える柔軟なデプロイメントモデルと、次世代型の画期的なアンチウイルス、バックアップ、ディザスタリカバリ、エンドポイント保護管理ソリューションによって、データ、アプリケーション、システムに対して上質のサイバープロテクションを提供します。受賞受賞歴のあるAIベースのアンチマルウェアテクノロジーとブロックチェーンベースのデータ認証テクノロジーにより、クラウドからハイブリッド、さらにはオンプレミスまで、あらゆる環境を予測可能かつ低いコストで保護します。

Acronis

詳細情報はこちらをご覧ください：www.acronis.com

Copyright © 2002–2021 Acronis International GmbH. 無断複製禁止 Acronis および Acronis ロゴは Acronis International GmbH の米国および/またはその他の国での登録商標です。その他の商標または登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。例示からの技術的変更または差異が生じる場合があります。書き損じを除きます。2021-04